

- ◆企画名 クリスマス会
日 程 平成 25 年 12 月 16 日 (月)
場 所 総合学生会館凜風館 1 階 ピアエリア
参加者数 14 名 (ピア・サポータ 9 名、研修生 5 名)
目 的

ピア・コミュニティでは秋学期になり、新規メンバー募集を行い、多くの関大生がピア・サポータ、研修生となった。そこで以下の 2 つの目的で本企画を実施した。

①クリスマス会を行うことで、他のコミュニティのサポータ同士が交流し、コミュニティ間の連携の促進を図り、彼らにピア・サポート活動に進んで取り組めるきっかけとなる場を提供する。

②現在ピアエリアを利用するサポータが少ないので、普段ピアエリアを利用しないサポータにピアエリアに来るきっかけも提供する。

内 容

開会挨拶(18:00~18:05)
アイスブレイク(18:05~18:30)
ゲーム大会(18:30~19:10)
フリートーク(19:10~19:20)
ビンゴ大会(19:20~19:40)
閉会挨拶(19:40~19:45)

感 想

当初は参加者を 30 名と予定していたが、当日参加してくださった方は 14 名だった。参加者が少なく参加者にクリスマス会を楽しんでいただけるか不安であったが、各企画担当者の頑張りもあり、クリスマス会終了時に、参加者の方から、楽しい時間を過ごすことが出来たとの声をいただき、クリスマス会を実施してよかったと思えた。

運営本部はコミュニティの性質上一般学生を対象としたピア・サポートを行う機会が少なく、一般学生を対象としたピア・サポートを企画する上で参考となる改善点を得る機会が少ない。今回のクリスマス会は対象が一般学生ではなく、ピア・サポータであったが一般学生を対象としたピア・サポートを企画する上で参考となる改善点を得ることが出来た。今回得た改善点は、今後一般学生を対象としたピアサポートを行う際の参考にしていきたい。

改善点

【ゲーム大会】

時間配分ができていなかったため、次回の企画からはストップウォッチを使用する。
ピンポン玉ゲームにおいて一度差がついてしまうと逆転することができなかったため、事前にリハーサルを行いゲーム内容を確認すべきだった。

【ビンゴ大会】

ビンゴカードに書いてある名前の方の紹介を行う際、今後その人と出会った時、声をかけることが出来る様に顔写真を用意すべきだった。

【全体を通して】

タイムキーパーを企画担当者が徹底して行うべきだった。
職員さんが写真撮影をして下さっていたので、担当者を決めておくべきだった。
クリスマス会終了時に、アンケートを実施すべきだった。
広報を実施する時期が遅いという声があったので、次回からは一か月以上前から広報を実施する。